

会議記録(1)

会議名称	令和3年度第1回北本市地域公共交通会議
開会及び 閉会日時	令和3年11月17日(水) 開会 午前10時00分 閉会 午前10時53分
開催場所	北本市役所 3-E・F
議長氏名	吉野一
出席委員 (者)氏名	吉野一 大山博 野口佳一 鈴木貴大 関根肇 高橋博 新井正美 鈴木寛二 加藤陽一 清家裕之 金子秀和 長嶋輝 山本悟志 根岸甚高
欠席委員 (者)氏名	長谷川洋司 鈴木正博 森村正寿
説明者の 職氏名	くらし安全課長 関口智明 くらし安全課主幹 鈴木雄三
事務局職員 職氏名	くらし安全課長 関口智明 くらし安全課主幹 鈴木雄三 主任 小室良子 主事 小川俊
会議次第	<ol style="list-style-type: none"> 1 開会 2 あいさつ 3 会議の公開について 4 議題 <ol style="list-style-type: none"> (1)市内公共交通の現状について <ol style="list-style-type: none"> ア 市内路線バスの運行状況について イ 令和2年度デマンドバスの実績報告について ウ デマンドバスの市外一部医療機関への運行状況について エ 「公共交通に関するアンケート」の結果について (2)デマンドバス事業の令和5年度以降の継続について (3)その他 5 閉会
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度第1回北本市地域公共交通会議 次第 ・令和3年度北本市地域公共交通会議委員名簿 ・北本市地域公共交通会議設置要綱 ・資料1 市内公共交通の現状について ・資料2 エ 公共交通に関するアンケート結果について ・資料3 デマンドバス事業の令和5年度以降の継続について ・参考(統計資料)

会議記録（2）

発 言 者	発 言 内 容
事務局	<p>1 開会</p> <p>2 副市長あいさつ</p> <p>— 委員自己紹介 —</p> <p>3 会議の公開 会議は公開とする。 会議の成立 委員17名中、14名が出席されていることから、会議が成立する。</p> <p>以下、吉野会長が議長となり、議事を進行する。</p> <p>4 議事</p>
議長	<p>それでは、議事に入る。 議題（1）市内公共交通の現状について、事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	<p>資料1、資料2をもとに説明する。</p>
議長	<p>これより質疑に入る。議題（1）について、質問はあるか。</p>
根岸委員	<p>アンケート質問事項の、市内の公共交通全般について、満足しているかという質問事項の後には、「不満」と答えた方に対して、どうしてそのように思うのか、理由を聞く項目を入れる事が多い。次回からは入れてはどうか。</p>
事務局	<p>今回はアンケートの最後に、ご意見やご要望を書く自由記入欄を設けたが、次回のご意見を参考に、改めたい。</p>
鈴木（貴）委員	<p>デマンドバスの効率がいいと言われている理由が、相乗りだと考える。相乗り率はどのくらいなのか。</p>
事務局	<p>手元に資料がなく、詳しくお答えできないが、あまり高くない。そのようなメリットが生かせていないところがある。</p>
鈴木（貴）委員	<p>直近の2年間はコロナで相乗りをしたくないという方が多いと考えられるが、その前は相乗りが便利ということであったと思う。それによって車のサイズ等を決めていくことになると思う。バスやタクシーと違う点は、相乗り</p>

会議記録(2)

	<p>が出来る所の為、その数値はしっかり把握しておいたほうがよい。</p>
事務局	<p>承知した。</p>
鈴木(貴)委員	<p>400円から500円に値上げをするということだが、値上げの理由は明示したのか。アンケートの問12には、400円から500円に値上がりすることをどう思うかという設問が「妥当」の23%に対して、「やや高い・高い」が46%になっている。なぜ値上げするのか、きちんと明示をしておかないと、利用されている方には不親切であるし、不信感につながる。もちろん、燃料も最低賃金も上がっているため、値上げをする必要性は私も理解している。</p>
事務局	<p>ご意見のとおりで、市民の皆様にご理解をいただくことが大切。今後、明示の方法を考えていきたいと思う。</p>
鈴木(貴)委員	<p>料金が400円から500円に運賃改定をするにあたり、どの程度改善されるかシミュレーションは行っているのか。</p>
事務局	<p>今現在、シミュレーションは行っていない。</p>
鈴木(貴)委員	<p>シミュレーションを行っておいたほうが、値上げの説明がしやすいし、利用される方も納得しやすいのではないかと。</p>
議長	<p>値上げについては、令和元年度の会議にて300円を将来的に500円にしていくという話が出ている。一人当たりの運賃収入が上がる半面、乗る人が少なくなるのではないかと、その折り合いをどこでつけるかという課題が出た。ご指摘のとおり、きちんと明示をして、周知をしていくことが必要。</p>
議長	<p>他に質疑はないか。</p>
委員一同	<p>— なし —</p>
議長	<p>他に質問等ないので、議題(1)については、ご報告をさせていただいたということで、ご了解いただく。</p>
議長	<p>次に、議題(2) デマンドバス事業の令和5年度以降の継続について事務局より説明をお願いします。</p>

会議記録（２）

事務局	資料３をもとに説明する。
議長	これより質疑に入る。議題（２）について、質問はあるか。
根岸委員	キャッシュレス決済について、交通系電子マネー、バーコード決済等どこまでの範囲を検討しているのか。
事務局	キャッシュレス決済については、検討中ではあるが、交通系電子マネーは最低限使えるようにしていきたい。
鈴木（貴）委員	事業者の立場として、選定方法をプロポーザル又は入札としているが、入札という制度は、管理監督は委託者が行うものだと思う。物品の納入であれば検品すればいいだけだが、管理監督は市の職員の目から離れるわけであるから、その中で入札により価格だけで競争するのは果たして適正なのか疑問。その点を考えたほうが、価値と価格がバランスの取れたものが成立するのではないか。検討したほうがいいと考える。
事務局	ご意見のとおり部分もあるかと思う。ただし、プロポーザルで予算がかかりすぎても、厳しいところがあるため、他市の入札の仕方、特にプロポーザルで行っている所を研究し、よりよい方法を検討したい。
鈴木（貴）委員	当社ではバーコード決済を導入したが、極めて利用率が低い。ほとんどないといってもいい。
事務局	デマンドバスは特に交通弱者、主に高齢者を対象としており、バーコード決済の利用率は低いということは想定している。費用対効果を研究して検討する。
鈴木（貴）委員	バーコード決済は設備投資がかからないので、いいとは思うのだが、揺れる車内で行うのはむずかしいと思う。
議長	他に質問はないか。
委員一同	— なし —

会議記録(2)

議長	<p>他にないので、議題(2)については、令和5年度以降もデマンドバス事業を継続して行う。その際キャッシュレス決済を検討する方向で進めさせていただく。</p>
議長	<p>次に、議題(3)その他についてなにかあるか。</p>
関根委員	<p>埼玉県バス協会からのお願いとなる。緊急事態宣言が解除された状態ではあるが、バス業界は引き続き危機的状況にある。コロナ禍においても、バス・タクシー事業者は、感染予防対策に万全を期している。地域の公共交通機関であるバス・タクシーを将来に向けて維持するためにも、ご利用をお願いする。</p>
議長	<p>以上で議事を終了する。</p> <p>5 閉会</p>
	<p>議事のでん末・概要を記載し、その相違なきを証するためここに署名する。</p> <p>令和 3 年 11 月 22 日 <u>吉野 一</u></p>